

タイムラインの体裁修正方針(案) とグループ討議

平成30年2月26日

荒川下流域を対象としたタイムライン(事前防災行動計画)専門部会
ブロック検討会

1. タイムライン体裁修正方針（案）

荒川下流TLの現状

区分

266行動（46分類）

防災行動項目

484行動（167分類）

細目

934行動（472分類）

関係機関コメントの概要

TL
体裁
修正
に向け
て

項目の 集約

- ・細目数が多いので集約を図る
- ・各レベル共通の防災行動や重複した行動をまとめて整理する等してはどうか

行動の 精査

- ・細目が多すぎて重要行動が目立たない、行動の重要度の決定が難しい
- ・少数の機関のみに◎が入っている行動を精査する

TL様式 見直し

- ・必要な行動の不足や◎の精査が必要
- ・各機関単位でのTL様式を作成してはどうか

今後の体裁修正方針（案）

①【項目の集約】

⇒「繰り返し」「重複・類似」の記載項目は統合《→記載項目を減らす》

②【行動の精査】

⇒本当に必要な防災行動や◎の不足を精査《→本格的な簡素化に向けて最終確認》

③【タイムライン様式見直し】

⇒全体共通版TLと各機関版TLに分割を目指す

《→「荒川下流域全体としての動き」と「各機関としての動き」が分かる形式に修正を図る》

2. 将来的なタイムライン体裁修正イメージ①

①記載の簡素化を基本として見やすさ・使い易さも考慮

【課題】

防災行動の記載方法に統一性や法則性が無く、見やすさ、使い易さに課題

【課題解決の方向性】

⇒例えば、以下の表に示す分類方法で統一的に文言を修正し、見やすさや使い易さの改善を図る

⇒防災行動の構造(①行動目的、②行動内容、③行動の手段・対象、条件)を考慮して記載を大幅に整理

(表1) 記載欄	統一的な分類記載方法	情報伝達の防災行動を例とした整理イメージ
防災行動の「区分」欄	防災行動の目的で分類	「情報」
防災行動の「項目」欄	防災行動(の概要)を記載	「住民等への情報伝達」
防災行動の「細目」欄	防災行動の対象、手段などの詳細で記載	・「住民への広報(HP、メール等)」 ・「地下街等へ情報伝達」 ・「土砂危険箇所付近への情報伝達」など

区分の種類イメージ

[運用] 荒川下流TL適用の判断に関する項目、[情報] 情報提供に関する項目

[体制] 体制構築、移行に関する項目、[避難] 住民避難(自治体内・外、自主含む)に関する項目

[文教・福祉] 学校、要配慮者利用施設に関する項目、[水防等] 水防法に基づく水防、その他の水防に関する項目

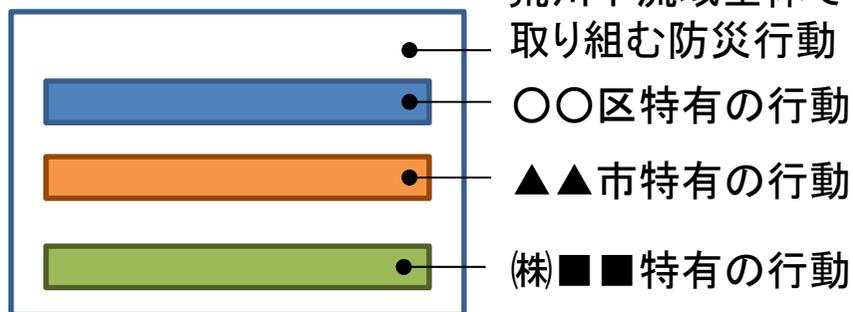
[交通] 交通各社の運行に関する項目、[電力・通信] 電力、通信の対応に関する項目

2. 将来的なタイムライン体裁修正イメージ②

②全体共通版TLと各機関版TLに分割を目指す

現状

荒川下流タイムライン (拡大試行版)

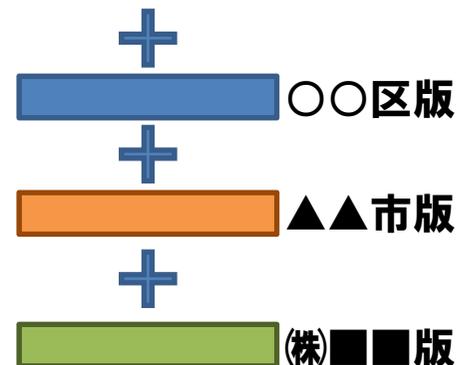
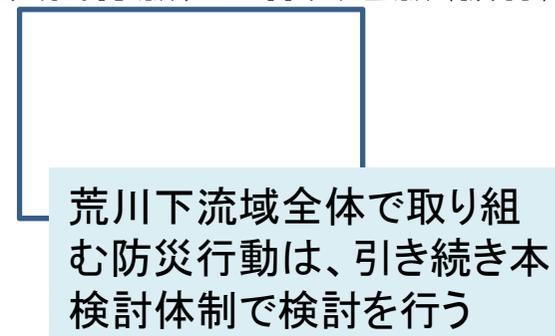


【課題】

全体に関わる行動と特定の機関のみに関わる行動が混在している

将来

荒川下流タイムライン (拡大試行版) 全体共通版(仮称)



【課題解決の方向性】
全体に関わる行動と
特定の機関のみに関わる行動の分割

特定の機関のみに関わる
防災行動は、機関毎のTL
として、各機関で整理を行う

3. タイムライン体裁修正 (TL簡素化・TL様式見直し) の流れ

H29
年度

H30.2.26 (本日)

■**本格的なTL体裁修正 (簡素化・様式見直し) に向けての準備検討**

- ① TL体裁修正方針の確認
- ② TL体裁修正にむけた意見交換
 - ・ 項目の集約 (全体説明・意見交換)
 - ・ 行動の精査 (グループ討議)

H30
年度
予定

(H30年出水期まで)

■**タイムライン簡素化・様式見直案 (事務局案) の提示・検討**

- ① 記載の簡素化案の確認・検討
- ② 「全体共通版TL」と「各機関版TL」の分割の検討

(H30年出水期以降)

荒川下流タイムライン (拡大試行版) 【全体共通版】 (仮称) の公表・運用開始 (各機関版TLは、各機関で順次、検討できたものから各機関で運用)

4. 本日の検討の流れ

①
全体
説明
・
討議
(15分)

■グループ討議に入る前に・・・

- ①現状の「繰り返し」「重複・類似」の項目の説明・確認
- ②上記の項目の統合方針を説明・全体で意見交換

②
グ
ル
ー
プ
討
議

■グループ討議では・・・

- ①防災行動の精査
 - ・進行係が、精査が必要な行動項目を説明
⇒参加者は、防災行動や◎○の不足等を最終チェック
- ②進行係が、大判TL様式に、意見を整理

(50分)

■最後に・・・

- ①進行係が、グループの意見を取りまとめて発表（5分×3班）
- ②講評

(20分)

検討会后：持ち帰り検討が必要な場合や追加意見があれば、事務局から
TL様式をメール送付するので、ご記入の上、回答をお願いします。

【回答期限】平成30年3月2日(金)まで

5. グループ討議の前に【全体説明・討議】

「繰り返し」防災行動の整理(その1)

TL No	区分	防災行動項目	細目	主体 (◎)	協力者 (○)	行動数 (行動)
1 2 他	各種情報の収集・確認等	台風情報および気象情報の発表、収集・確認	台風情報および気象情報の発表	東京管区気象台のみ	なし	6 行動
1 3 他	台風発生情報の発表と収集・確認等	台風情報および気象情報の収集・確認等	台風情報および気象情報の収集・確認	荒川下流河川事務所等	なし	6 行動
1 3 6 他	各種情報の収集・確認	流域全体の水文（雨量・河川水位）観測所情報のHP情報提供・収集・確認	流域全体の雨量観測所情報のHPリンク情報提供	荒川下流河川事務所のみ	なし	1 7 行動
1 3 8 他	各種情報の収集・確認	流域全体の水文（雨量・河川水位）観測所情報のHP情報提供・収集・確認等	流域全体の河川水位観測所情報のHPリンク情報提供	荒川下流河川事務所のみ	なし	1 7 行動

繰り返す防災行動を最初の記載時に**整理**
 「(以降、随時継続)」と但し書きを記載



46 行動
 ⇒ 4 行動

5. グループ討議の前に【全体説明・討議】

「繰り返し」防災行動の整理(その2)

【現状】概ね目安の時刻ごとに、いずれかの関係者が実施予定の防災行動

⇒防災行動の協力者と項目を一番早い記載時に**整理**

時間(いつ)				何を			だれが (情報の発表又は行動の主体:◎ 情報)																				
レベル	水位	気象情報	目安の時刻	T L N ○ 行 版	区分	項目 防災 行動	細目	気 象 台	荒 下	A		B				C			D				東 総 務 局				
										川 口 市	蕨 市	戸 田 市	葛 飾 区	江 戸 川 区	墨 田 区	江 東 区	足 立 区	足 立 区	板 橋 区	北 区	千 代 田 区	中 央 区		港 区	文 京 区	台 東 区	荒 川 区
レベル1 I2	略	略	-14H	344	ホットライン 状況判断 による	ホット ライン	必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○		◎	◎																
レベル2			-11H	430			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎										◎	◎
レベル2			-11H	487			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○																		◎	
レベル2			-8H	564			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○			◎									◎		◎				◎	
レベル2			(-6H)	589			過去の洪水と比較等、洪水の切迫性について確認	○			◎	◎	◎	◎	◎												
レベル2			(-6H)	590			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○			◎	◎	◎	◎	◎												◎
レベル2			-4H	621			過去の洪水と比較等、洪水の切迫性について確認	○	◎	◎	◎																
レベル2			-4H	622			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○	◎	◎	◎																◎
レベル3			-3H	661			過去の洪水と比較等、洪水の切迫性について確認	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎											◎	◎
レベル3			-3H	662			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎											◎	◎
レベル3			-1H	709			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○	◎	◎	◎										◎		◎			◎	
レベル4			0H	744			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
レベル5			XH	831			必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請						◎														

省略(以降行動の記載なし)→

レベル1 I2	略	略	-14H	344	略	略	必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請(以降、随時継続)	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
---------	---	---	------	-----	---	---	-----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

「(以降、必要に応じ実施)」と但し書きを記載

13行動⇒1行動

6. グループ討議

■各班で、グループ討議を始めてください。

■本日の討議内容は…

- 本格的な簡素化に向けて、防災行動の不足や◎○の最終チェックです。
- 「だれが」の欄で、◎○が多い防災行動は、全体共通版タイムラインに残る可能性が高くなります。
- 反対に、◎○が少ない防災行動は、各機関版タイムラインの防災行動になる可能性が高くなります

■グループ討議終了後、進行係は、各班のとりまとめ結果を発表してください。